

---

SHANON  
**MARKETING PLATFORM**  
**バージョンアップリリースノート**

---

株式会社シャノン

2013/10/5

## 目次

はじめに .....	3
本リリースノートについて .....	3
追加・修正される機能とユーザーへの影響について .....	3
<b>今回追加された新機能のご紹介 .....</b>	<b>7</b>
複合検索の機能強化 .....	7
予約配信の削除後、リマインドメールが送信されないように改善 .....	8
クロスサイトリクエストを可能に .....	9
認証 API 利用時のトラッキング情報取得方法を改善 .....	11
一部 API のパフォーマンスを改善 .....	12

# はじめに

## ■ ■ ■ 本リリースノートについて

1. 本リリースノートは、最新リリースに関するユーザガイドです。
2. リリースノートでは、重要な改善機能や追加された新機能をご紹介します。尚、すべての改善項目を記載しているわけではありませんのでご了承ください。

## ■ ■ ■ 追加・修正される機能とユーザーへの影響について

### ■ ■ ■ アップグレード時の互換性保証範囲について

- マーケティングプラットフォームでは、すべての機能についてバージョンアップ時に互換性を保証しており、基本的にお客様側においてバージョンアップ作業をしていただく必要はありません。
- ただし、クイック CSV を利用しない場合の CSV ダウンロードで出力されるデータの列定義はバージョンアップの互換性保証の対象外となり、バージョンアップ時に定義が増減する場合がございます。CSV ダウンロードの出力結果を常に一定に保持したい場合は必ずクイック CSV の機能を利用して CSV ダウンロード定義を保存していただきますよう、よろしく願いいたします。(クイック CSV につきましては互換性を保証しております)

■■■ 本バージョンアップでの主な追加・改善機能について

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否	既存ユーザへの影響
複合検索の機能強化	<p>複合検索機能の検索対象ブロックに「ウィザード送信履歴」を追加し、メール送信ウィザードの以下の選択肢からリードを検索できるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィザード利用履歴 ID</li> <li>・メールテンプレート ID</li> <li>・メールテンプレートタイトル</li> <li>・メール送信開始日時</li> </ul>	可	特にありません

■■■ その他の追加・改善機能について

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否	既存ユーザへの影響
予約配信の削除後、リマインドメールが送信されないように改善	[ウィザード利用履歴]から予約配信のメールを削除後、そのメールのリマインドメールが送信されないように改善しました。	可	特にありません
クロスサイトリクエストを可能に	外部からのクロスサイトリクエストに対して、必要となる"Acess-Control-Allow-Origin"ヘッダをレスポンスに追加しました。	可	特にありません
認証 API 利用時のトラッキング情報取得方法の改善	認証 API 利用時のトラッキング情報取得方法を改善しました。	可	特にありません

追加・改善される機能名	バージョンアップ概要	即時利用可否	既存ユーザへの影響
一部 API のパフォーマンスを改善	講演者ブキャンペーン情報取得 API のパフォーマンスを改善しました。	可	特にありません

## 今回のバージョンから追加された設定

### システム設定

変更可能	項目名	選択肢/設定値	デフォルト値	説明
可	リクエストを許可する外部ドメイン	リクエスト情報の Origin ヘッダ ※補足事項参照	なし	複数の場合は、;(セミコロン)で区切ります
可	許可する外部ドメインによるリクエストメソッド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GET : GET のみ許可</li> <li>・POST : POST のみ許可</li> <li>・GET;POST :GET と POST を許可</li> </ul>	GET	
可	認証 API 利用時のトラッキング利用	0:無効 1:有効	1	認証 API のリダイレクト先へ、トラッキング情報取得に必要なパラメータを追加します

### ロール設定

特にありません

### デザイン設定

特にありません

### メール設定

特にありません

### メッセージ設定

特にありません

# 今回追加された新機能のご紹介

## 複合検索の機能強化

複合検索機能の検索対象ブロックに「ウィザード送信履歴」を追加し、メール送信ウィザードの以下の選択肢からリードを検索できるようになりました。

- ・ウィザード利用履歴 ID
- ・メールテンプレート ID
- ・メールテンプレートタイトル
- ・メール送信開始日時

メールの履歴情報とその他の履歴情報を組み合わせて検索を行うことが可能になり、メール送信後に申込やクリックカウントなどのアクションを絞り込むなどが可能となります。

## 利用条件

- システム設定：特にありません
- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません

## 利用方法

1. [リード]タブをクリックし、左メニューから[複合検索]をクリックします
2. [検索対象ブロックの追加]から[ウィザード送信履歴]を選んでブロックを追加します
3. 条件項目を追加します
4. [検索]ボタンで検索します

## 補足事項

- 特にありません



## 予約配信の削除後、リマインドメールが送信されないように改善

[メール]タブ[ウィザード利用履歴]メニューから予約配信のメールを削除後、そのメールのリマインドメールが送信されないように改善しました。



### 利用条件

- システム設定：特にありません
- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません



### 利用方法

1. 特にありません



### 補足事項

- 特にありません

## クロスサイトリクエストを可能に

外部からのクロスサイトリクエストに対して、必要なレスポンスヘッダを追加する設定ができるようになりました。許可された外部ドメインからリクエストを受け付けることができるようになりました。

### 利用条件

- システム設定:

変更可能	項目名	選択肢/設定値	デフォルト値	説明
可	リクエストを許可する外部ドメイン	リクエスト情報の Origin ヘッダ ※補足事項参照	なし	複数の場合 (は、;(セミコロン) で区切ります
可	許可する外部ドメインによるリクエストメソッド	GET / GET のみ許可 POST / POST のみ許可 GET;POST / GET と POST を許可	GET	

- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません

### 利用方法

1. 特にありません



## 補足事項

- "リクエストを許可する外部ドメイン"には、外部リクエストによるリクエストヘッダの Origin 値を設定する必要があります。

Ex.)ドメイン名 : [www.shanon.co.jp](http://www.shanon.co.jp) ⇒ Origin ヘッダ : http://www.shanon.co.jp

- クロスサイトリクエストが許可された場合、レスポンスに以下を追加しました。
- Access-Control-Allow-Origin : "システム設定で設定したドメイン名"
- Access-Control-Allow-Credentials : true





## 一部 API のパフォーマンスを改善

講演者情報取得 API のパフォーマンスを改善しました。レスポンスタイムが大幅に短縮されました。

管理画面の動きに合わせて、削除済みのキャンペーン・サブキャンペーンもレスポンスの SeminarList、SessionList に出力されるようにしました。

また、他の API と出力を合わせるために、値が空の要素は出力しないようにしました。



## 利用条件

- システム設定：特にありません
- ロール設定：特にありません
- デザイン設定：特にありません
- メール設定：特にありません
- メッセージ設定：特にありません



## 利用方法

1. API マニュアルを参照ください



## 補足事項

- 追加項目の選択肢名の編集、または講演者割当情報を編集すると、中間データを再生成する必要があるため、対象データの初回取得に時間がかかることがあります。